

ストラディヴァリウス チャリティ・コンサート
ご協力ありがとうございました



2014年11月20日、日本音楽財団様のご協力により、ストラディヴァリウス チャリティ・コンサートを兵庫県三田の「郷の音ホール」で開催することができました。今回は世界で活躍されているヴァイオリニストの五嶋 龍さんにお越しいただき、五嶋さんの力強く細やかなテクニックによって世界の名器ストラディヴァリウスの音色が「郷の音ホール」に響きました。

たくさんの方のご協力によりチケットは完売し、売上金全額 1,878,000 円を公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団「子ども発達支援センター・さんだ」のために、ご寄附いただきました。

公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団は、1968年に障害のある子どもと家族を支援するために設立し、療育相談や訓練活動、子どもたちのよろこびをつくるプログラムや福祉の啓蒙活動など、法律や制度の届かない先駆的な活動を行ってきました。これらの活動を通じて、重い障害のある人たちが成人したあとの生活の場を求めて、イギリスのレオナルド・チェシャー卿が自宅を開放して設立し、世界 50 か国 300 か所に広がった障害のある人の自由な家「チェシャーホーム」を、日本でも開設しようとして計画しました。そのために日本の法律に基づき新たに社会福祉法人ひょうご障害福祉事業協会を 1980 年に設立し、施設制度を利用した活動も行っております。

三田市では、児童発達支援センター事業「かるがも園」「すくすく教室」を就学前児童に向けて社会福祉法人ひょうご障害福祉事業協会が運営し、卒業した子どもたちの療育訓練や相談、社会生活カプログラム、スポーツ教室そしてさまざまな研修会を「子ども発達支援センター・さんだ」として公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団で行っています。

この度のストラディヴァリウス チャリティ・コンサートによる多額のご寄附は、子どもの未来を育む「子ども発達支援センター・さんだ」の運営のために有効に活用させていただきます。

チャリティーコンサートにご来場いただいたみなさま、コンサートの開催にご協力いただいた方々、そして日本音楽財団様の大きなご支援とご協力に、心より感謝し、障害のある子どもと家庭の幸せのために、一層の努力をしてみたいです。ありがとうございました。

平成 26 年 12 月 10 日
公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団
社会福祉法人ひょうご障害福祉事業協会